

報道関係者 各位

## 人文科学研究所主催 2024年度第1回公開講演会「大型ネコ科展示から動物園を考える」

～東山動物園園長補佐と研究者が語る、大型ネコ科動物展示の歴史と未来への展望～

【日時】10月19日(土)14:00～17:00

【会場】神田キャンパス10号館3階10031教室

専修大学(住所:東京都千代田区、学長:佐々木重人、以下本学)人文科学研究所では、研究所から知の発信を行うことを目的として、一般の方や教員、学生を対象に2024年度第1回公開講演会「大型ネコ科展示から動物園を考える」を10月19日(土)に開催します。

本講演会では、動物園のスターとも言える大型ネコ科動物を通じて、動物園のあり方を多角的に考察します。大型ネコ科動物の展示方法の変遷や、文化人類学的な知見を活かした動物園展示のリニューアル、そして現場の飼育員の経験を通じて、大型ネコ科動物の展示の過去、現在、そして未来について学びます。また、メキシコのジャガー信仰や、ヨーロッパの動物園展示の歴史資料など特別展示も同日開催されるため、学術的な知識だけでなく、文化的な側面からも動物と人間の関係を考察できる機会となります。

つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、報道関係の皆様にご案内申し上げます。



### ～概要～

#### ■2024年度第1回公開講演会「大型ネコ科展示から動物園を考える」

日時: 10月19日(土)14:00～17:00

会場: 神田キャンパス10号館3階10031教室(東京都千代田区神田神保町3-8)

対象者: 一般の方、教員、学生(※要申込み、参加無料、定員400名)

主催: 専修大学人文科学研究所

演題: ■動物園の目指す大型ネコ科動物の飼育展示方法について

講師: 江口雄作(東山動物園園長補佐(飼育第一))

■ジャガーはいかに神とみなされたのかー動物園展示を彩るメキシコ先住民の世界観

講師: 小林貴徳(国際コミュニケーション学部准教授・人文科学研究所所員)

■歴史に見る大型ネコ科動物の展示

講師: 伊東剛史(東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授・人文科学研究所客員所員)

司会: 櫻井文子(国際コミュニケーション学部教授・人文科学研究所所員)

申し込み: <https://forms.gle/znmMVK7Xm8oaWtUy7> より受講申込フォーム記入

問い合わせ: [jimbun@isc.senshu-u.ac.jp](mailto:jimbun@isc.senshu-u.ac.jp)

■特別展示: 「ティグラダ」で使われるジャガーの仮面や衣装など、メキシコのジャガー信仰にまつわるアイテムを、同日、特別展示します。

日時: 10月19日(土)13:00～17:00

場所: 神田キャンパス10号館4階10042教室